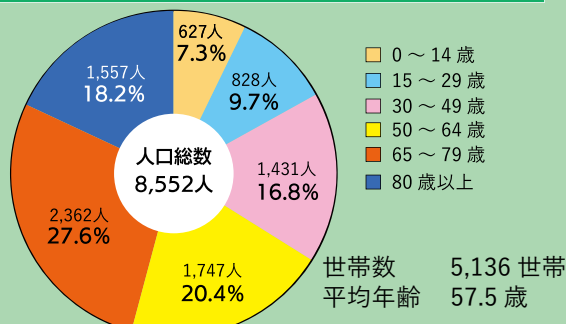


「青葉地区」ってこんなところ！



【参考】令和8年7月1日現在 住民基本台帳人口より

ポイント！

- ・かつては農業地帯。昭和37年からの宅地造成で住宅地として発展
- ・厚別区の6地区中、面積・人口ともに最小・最少のコンパクトな地区
- ・地区の中央部に公園と緑地が整備され、名前のとおり緑あふれる地区

かつては畑や水田が広がるのどかな農業地帯でしたが、昭和37年から行われた宅地造成により、一戸建てや市営住宅、施設を計画的に配置した住宅地として発展しました。春のイメージで名づけられたひばりが丘団地に続いて、夏のイメージで青葉の名前がついたといわれています。厚別区の全6地区の中で面積が最小、人口も最少ですが、副都心と接しており、利便性に優れています。地区の中央部には公園と緑地が整備され、青葉の名前のとおり緑豊かな地区です。

青葉の名にふさわしい地区ですね！



青葉ランタンまつり

地域住民と大学生が企画し、青葉会館で令和8年3月に始まった新たなイベントです。来年も3月上旬に開催予定。子どもから大人までさまざまな方が制作したランタンを展示する他、実際にランタンを制作するワークショップも行います。ゆらゆらと揺れる暖かな光にともされるランタンはとても幻想的です。

3月



厚別区保育・子育て支援センター（ちあふる・あつべつ）を利用しませんか？

保育機能と子育て支援機能を併せ持った施設です。

『こども誰でも通園制度』を利用できます！

令和8年度から「こども誰でも通園制度」実施施設になりました。生後6カ月から満2歳までのお子さんが、保護者の方の就労状況に関係なく月10時間まで保育所などを利用できる制度です。その他、一時預かり事業も行っています。

▶札幌市こども誰でも通園制度の詳細はこちら



▶ちあふる・あつべつの詳細はこちら



住所：厚別区厚別中央1条6丁目1-10
☎011-887-8165（代表）
☎011-887-8166（「ピカットのぼっけ」専用）

心理療法師に子育て相談ができます！

子育て支援機能の一つである、子育てサロン「ピカットのぼっけ」では、子育て相談をお受けしています。相談をお受けする専門職（保育士、栄養士、看護師）に、新たに心理療法師も加わりました。



心理療法師の三浦です。お気軽にご相談ください！

私のイチオシはここ！

シティマーケットてらさわ厚別青葉店

地域密着の温かさが魅力のスーパーマーケット。店内に一步入ると、どこか懐かしい昭和の商店のような雰囲気、空知管内の新鮮野菜や手作りの総菜が並ぶ様子はまるで道の駅です。夏のお薦めは道内産の果物で、一番の目玉は三笠産の大玉スイカ！夏の恵みを探しに、足を運んでみませんか。

住所：厚別区青葉町3丁目3-1
営業時間：8時～20時30分
定休日：なし（年末年始除く）



▲空知管内産の野菜、店内調理の総菜、栗山町の菓子店のお菓子



青葉の森音楽会

毎年夏に青葉中学校で開催される音楽会。今年は青葉中学校の合唱部や地域の弦楽合奏団、ジャズバンドが素敵な音楽を届けます。弦楽と合唱のコラボ企画などもあり、とても楽しい音楽会です。

【今年度の開催日時】
8月22日（土）13時～14時20分

8月



ココボシ COCOBON

私のイチオシはここ！



▲いちごミルク（手前）、ブルーベリーヨーグルト（左奥）、胡桃ショコラ（右奥）に各種トッピング

注文を受けてからフルーツをミックスする、道内で初導入した製法が自慢のソフトクリーム店。果肉のシャリシャリ食感は、暑い夏にぴったりです。お薦めのトッピングはやさしい甘さのクロッフルで、ソフトクリームとの相性が抜群。開放的なウッドデッキは広々としており、子ども連れでも気兼ねなくゆったり過ごすことができます。



住所：厚別区青葉町8丁目7-30
営業時間：11時～17時
※冬季（11月～3月）は営業時間が変更になる場合があります
定休日：夏季無休・冬季不定休